

■フランス：EDF EN 社、米企業と共同で仏国内に太陽電池工場を建設

フランス電力会社（EDF）の再生可能エネルギー関連子会社である EDF Energies Nouvelles（EDF EN）とファースト・ソーラー社（米国）は 2009 年 7 月 23 日、仏国内にソーラーパネル製造工場（年間生産能力 10 万 kWp）を建設すると発表した。それによると、両社が共同で 9,000 万ユーロ（約 120 億円）にのぼる投資を行い、ファースト・ソーラー社が工場の建設、運営を行い、EDF EN は生産する製品すべてを 10 年間にわたり購入する計画である。工場は 2011 年の上期までにフル稼働し、300 人以上の雇用が創出されると見られている。なお、工場の具体的立地場所は、今後数カ月以内に明らかにされる予定である。フランス政府は太陽光を含めた持続可能なエネルギー技術のリーダー国の一員になるという目標を打ち出しており、同工場の稼働がその一助になることが期待されている。